

平成 19 年 12 月 12 日

各 位

会 社 名 旭 化 成 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 蛭 田 史 郎  
(コード番号:3407 東京・大阪・名古屋 各第1部・福岡・札幌)  
問 合 せ 先 取 締 役 総 務 部 長 水 野 雄 氏  
( TEL 03 -3507 -2060 )

### 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 10 月 31 日に発表いたしました平成 20 年 3 月期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)の連結業績予想を、下記の通り修正いたします。

#### 記

#### 1. 平成 20 年 3 月期通期予想の修正 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

連結

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回(10月31日)発表予想(A)	1,729,000	135,000	134,000	79,000
今回発表予想(B)	1,714,000	130,000	129,000	76,000
増減額(B-A)	15,000	5,000	5,000	3,000
増減率	0.9%	3.7%	3.7%	3.8%
[参考]				
前期(平成19年3月期)実績	1,623,791	127,801	126,507	68,575

#### 2. 修正の理由

平成 19 年 10 月 30 日発表の「ニチアス(株)による大臣認定不正取得への当社対応について」に関連して、当社の 100%子会社である旭化成ホームズ(株)が供給する工業化住宅「ヘーベルハウス™」、「ヘーベルメゾン™」の着工前物件及び建築工事中物件について、所定の性能を満たす仕様への変更を行うことにより工期が遅延することから、当期の引渡戸数が計画を下回る見込みです。この理由により、ホームズセグメント及び同セグメントに建築部材を供給している建材セグメントの業績が、当初計画を下回る見通しとなりました。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の連結業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれています。当該予想と実際の業績の間には、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。

#### 3. 平成 19 年 9 月中間期の連結業績への影響

本件に関連して、引渡済の物件について所定の性能を確保するための改修工事などの費用が中間期末後に発生しますが、当該費用全額をニチアス(株)へ求償する方針であり、当中間期連結業績への影響はないと見積もっています。

以 上

< 参考資料 >

セグメント別売上高

( 単位 : 億円 )

	前回発表予想 ( A )	今回発表予想 ( B )	増減額 ( B - A )	前期実績
ケミカルズ	8,860	8,860	0	8,052
ホームズ	3,950	3,800	150	4,057
ファーマ	1,140	1,140	0	1,045
せんい	1,160	1,160	0	1,066
エレクトロニクス	1,200	1,200	0	1,121
建材	610	610	0	608
サービス・エンジニアリング等	370	370	0	289
合計	17,290	17,140	150	16,238

セグメント別営業利益

( 単位 : 億円 )

	前回発表予想 ( A )	今回発表予想 ( B )	増減額 ( B - A )	前期実績
ケミカルズ	690	690	0	566
ホームズ	240	190	50	275
ファーマ	135	135	0	139
せんい	65	65	0	42
エレクトロニクス	230	230	0	226
建材	45	40	5	50
サービス・エンジニアリング等	45	45	0	39
小計	1,450	1,395	55	1,336
消去又は全社	100	95	5	58
合計	1,350	1,300	50	1,278